

補聴器のシリーズ クラスと機能

シリーズ

基本性能の違いにより2大シリーズに分かれています。
あなたに合う最適なシリーズを選びましょう。

クラス

搭載機能の違いにより5つのクラスに分かれています。
高いクラスほど活用できる場面がひろがります。

各シリーズの共通性能

●きめ細かい聞こえ

チャンネル数が多いほど、より静かでハッキリとした音質に近づきます。

48ch	32ch	24ch	16ch

●日本語がしっかり・楽に聞こえる

シグニアが誇る最上位器種

シグニア エーエックス

Signia AX

世界初※、2つの頭脳で言葉と環境音を別々に処理するダブルプロセッサー補聴器。
※2021年4月、WSオーディオロジグループ調べ

シグニア エクスぺリエンス
Signia Xperience

世界初※、Xセンサー搭載。どこにいても、何をしても、最適な音をあなたに。
※2019年10月、シバントスグループ調べ

※各機能の詳細は53ページの機能比較表をご参照ください

Signia AX

Signia AX

各シリーズの 対応クラス	故障や紛失時に	きめ細かい 聞こえ	テレビ・スマホ	グループ活動	楽に聞き取れる	生音のような 自然な聞こえ	屋 内	屋 外	買い物	電 話	自声のこもり を解消	騒がしい 場所での会話	居酒屋・ レストラン	職場・車イス	ロビー・ ホール	車・電車	超高音質
Signia AX Signia Xperience	保証 *1	チャンネル	Bluetooth *3	Xセンサー 超広角センサー	ダブル プロセッサー	ライブサウンド *4	突発音抑制	風雑音抑制	Xセンサー モーションセンサー *5	*6 iPhone ハンズフリー通話	OWN VOICE PROCESSING OVP *7 AX OVP2.0 *7 OVP *5 両耳	ビーム指向性 *5 両耳	パワー *8 エンハンス	スピーチ *5 フォーカス	反響音抑制 *9	スピーチフォーカス360° *5 両耳	12 kHz 12kHz帯域 対応 *11
7 プレミアム シグニア補聴器の最上位クラス	3年 修理保証 2年 紛失保証	48ch *2															
5 アドバンス ワンランク上の聞こえを実感	3年 修理保証 2年 紛失保証	32ch															
3 スタンダード テレビや電話もクリアに聞こえる	2年 修理保証 1年 紛失保証 3AX、3Xのみ1年紛失保証に対応	24ch															
2 ベーシック 室内の快適さを重視	2年 修理保証	16ch															
1 バリュー 基本性能を搭載	2年 修理保証	16ch															

*1 詳しくは56ページに記載 *2 Motion Charge&Go SP Xの7クラスは34ch *3 Bluetooth搭載器種のみ対応。TV視聴は別途StreamLine TVが必要。iPhoneは直接音声 스트リーミングすることが可能。Androidスマートフォンは、Android OS バージョン11以上かつASHA (Audio Streaming for Hearing Aids) 機能対応スマートフォンのみ、Signia AXシリーズの補聴器に直接音声 스트リーミングすることが可能 (ただし、メーカーや機種によっては利用できない場合があります)。それ以外の場合Androidスマートフォンの音声 스트リーミングするには別途StreamLine Micが必要 *4 ライブサウンドはSignia AXで進化した機能の総称。詳しくは17ページをご確認ください *5 Silk Xは非対応

*6 Signia AXシリーズの7/5/3クラスはBluetooth搭載器種のみ、補聴器内蔵マイクでiPhone (iPhone 11以降かつiOS 15.2以降) のハンズフリー通話ができます。それ以外のBluetooth搭載器種とスマートフォンの場合、StreamLine Micをマイクとしてハンズフリー通話を利用することができます *7 Signia AXシリーズのRIC型はさらに進化したOVP 2.0に対応。Insio Charge&Go AXはOVP機能非対応 *8 Silk Xは両耳装用で対応 *9 Signia Xperienceの5クラスは非対応 *10 Signia AXシリーズの7クラスは、反響音抑制機能が自動で働く。それ以外のシリーズ/クラスは手動でプログラム切替が必要 *11 Motion Charge&Go SP Xの7クラスは非対応